

ドラマチック富士山クルーズ Dramatic Mt. Fuji Cruise

実施日：2020年2月2日(日)～3月22日(日) 土・日・祝日の第4便のみ

2時間35分の 駿河湾クルーズ

※土肥港発(片道)のみご利用の場合は
1時間10分となります。

清水港発 16:20

(70分)

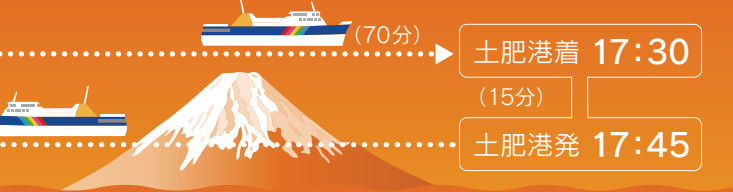
清水港着 18:55

(70分)

土肥港着 17:30

(15分)

土肥港発 17:45



特別なクルージングでしか体験できない 「非日常」をご提供します



佐藤伸市

クリエイティブ・ディレクター。プロジェクトのプランニング、プロデュース、ディレクションを担当。モノゴトを起こすO1の設計や再構築を理念に、エリア開発、キュレーション、空間、アート・デザイン制作や素材、生産環境から食べるまでの研究を实践。現在、1万人交流の文化イベント主宰や数々のプロジェクトを手掛ける。

富士山と駿河湾、高低差7000メートルのダイナミックさは、静岡県の魅力の根源。この唯一無二の「存在」を前にして私たちは何を思うのか——。

海の県道223号として清水港と土肥を結ぶ駿河湾フェリー。船上から見えるのは、遮るものもない360パノラマ、雄大な富士の眺望、そして太平洋に沈む夕陽。

この美しい情景を味わうクルージングとしての、新たなフェリーの魅力を皆さんにお伝えしたい。今回、サンセットとトワイライトが楽しめる第4便で、船内に本格的なBar空間とオリジナルのオードブルをご用意しました。

非日常の空間で皆さんは何をお感じになりますか?心に浮かんだ言葉は何ですか?ぜひ、大切な人と特別な語りをお楽しみください。



静岡産素材のオリジナルカクテルをどうぞ



青木孝夫

数々のBarの勤務、経営を経て、現在Bar Aokiオーナー。伊豆のわさびを使ったカクテル「駿河雫子(するがばやし)」で三島信用金庫理事長賞を受賞。日本バーテンダー協会静岡県本部 本部長として、地域を盛り上げる活動にも積極的に従事。

清水(静岡市)と土肥(伊豆市)を結ぶ駿河湾フェリーにちなみ、静岡から赤い「静岡いちごのフレッシュフルーツカクテル」、沼津の日本海洋少年団全国大会を記念した青い「Sea Scouts(シースカウト)」、お茶・ワサビ・みかんを使った緑の「駿河雫子」の3種類をご用意しました。県の特産品を使った魅惑のカクテルで、素敵なひとときをお過ごしください。

「物語」を料理に込めて



青木一敏

静岡生まれ。数々のホテル・レストランに勤務、料理長を歴任。2008年よりホテルクレスト清水料理長。フーズサイエンス食堂の監修等も務める。ふじのくに食の都づくり仕事人of the year 5年連続受賞、マエストロシエフ。

ふじのくに静岡の豊かな食材たちは、料理のバリエーションを無限に広がってくれます。今回の企画では、その中から選りすぐりの食材をご用意しました。

駿河湾の桜エビ、県産牛、静岡抹茶に紅ほっぺ。皿の中で「食の物語」が始まります。

夕映えの富士とともに、「静岡」が散りばめられたオードブルをぜひお楽しみください。

オードブルは、数に限りがございます。

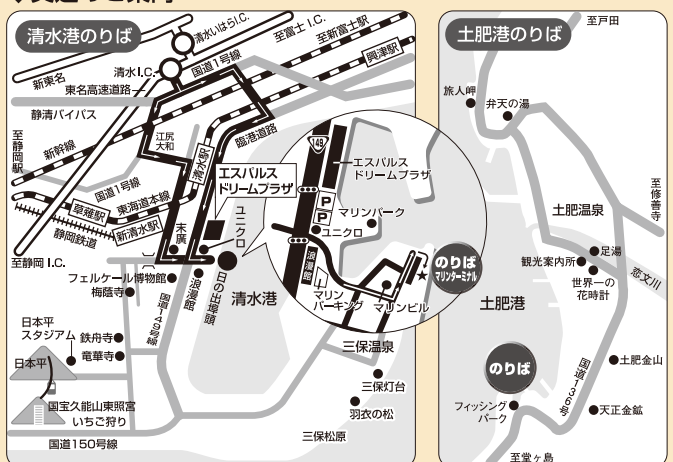
下記のページにて、お取り置きの予約を承ります。

223-ferry.or.jp/DramaticMtFujiCruise.html



※予約されたお客様は、当日清水港ターミナル内の「ドラマチック富士山クルーズ」受付にて引換券をご購入頂きます。
※お取り置き予約は、清水港から乗船するお客様のみご利用可能です。

交通のご案内



◆東京より車で120分
◆名古屋より車で140分
◆富士山静岡空港より車で45分
◆甲府より車で120分
◆JR清水駅より
タクシーで8分
静鉄バスで8分 徒歩5分
※お乗り換えは、清水港フェリーターミナルにて下車
無料シャトルバスで10分
出港30分前にJR清水駅東口より直行(フェリーのりばからは、ドリームプラザ経由JR清水駅) 7:25発 / 10:15発 / 13:05発 / 15:50発

◆戸田より車で30分
◆堂ヶ島より車で30分
◆修善寺より車で45分
◆最寄りバス停
「土肥港」または「土肥港フェリーターミナル」